



OKINAWA PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING

沖縄県立看護大学 2026







CONTENTS

〈看護学部〉

大学の魅力	2
在学生の声・1日の過ごし方	3
Enjoy! Campus Life・年間行事	4
サークル活動	5
大学の使命・教育理念・3つのポリシー	6
教育課程の編成	7
教育科目の年次配置	8
資格取得要件と国家試験合格率	10
卒業生からのメッセージ	11
入学者選抜試験、奨学金・学費	12
看護学部Q & A	13

〈大学院〉

教育研究分野・領域の概要	14
大学院生の声	16
大学院入試概要	17

〈別科助産専攻〉

年間スケジュール概要	18
在学生の声	19
入試概要	20
別科助産Q & A・修了生からのメッセージ	21

地域連携	22
国際交流	23
施設	24
主な実習施設一覧	25
学長あいさつ	26
沿革・教員一覧	27
令和8年度募集要項について	28



沖縄県立看護大学の魅力



1

看護師と保健師の国家試験受験資格が得られる 保看統合カリキュラム

4年間の統合的な教育カリキュラムの学びを通じて、看護師と保健師の国家試験受験資格を全員が取得できます。養護教諭二種免許に関わる科目を履修した人は、保健師免許取得後に申請することで養護教諭二種の免許も取得できます。



2

多様で充実した臨地実習

医療機関、保育所、検診機関、保健・福祉施設、市町村役場など、100以上の実習施設を確保しています。島嶼環境を活かし、離島での実習に力を入れています。



3

居心地のよい図書館

幅広い分野の電子書籍・図書資料を備えており、看護系図書や海外の学術雑誌も充実しています。AV視聴席やグループ学習室のほか、広く開放的なラーニングコモンズも併設しており、授業の調べ物や勉強などに集中して取り組めます。



4

利便性の高いデジタル環境

持ち運びに便利なノートパソコンを全学生に貸与しているため、入学してから卒業するまで自分専用として使うことができます。入学時に自分自身でパソコンを購入する必要はありません。無線LAN装置搭載により、大学内のほぼ全エリアで無線接続が可能です。



5

活発な学生活動

学生によるボランティア活動やサークル活動が活発です。また、国際交流の協定を結んでいる大学へ海外研修に行ったり、海外の大学生の研修の受け入れも行っています。



6

少人数での演習による技術習得

大学での演習では、少人数制を用いており、一人一人の学生に看護教員が丁寧な指導を行っています。



7

学部から大学院まで充実の看護教育

看護学部での基礎教育に加え、より高度な専門性を追求できる大学院（博士前期・後期課程）を設置しています。さらに、助産師を目指す学生のための別科助産専攻も併設しており、学部卒業後も継続して学べる環境が整っています。看護師としてのキャリアアップ（専門看護師・ナースプラクティショナー）や、研究者・教育者としての道も開かれており、学生の多様なニーズに応える教育体制を構築しています。



1年次

屋宜 映南

大学に入学して新しい環境に不安を抱くこともありましたが、同級生が優しく声をかけてくれたり、先生方もサポートしてくださったりとすぐに楽しく学生生活を送れるようになりました。

1年次では6月と11月に実習があり、実際の医療現場や島嶼地域に行くことができました。沖縄県の医療課題や島嶼地域で求められている看護を学ぶことで、将来自分がどのような看護師になるのか、より具体的に考えるようになりました。

また本学では、様々な場面でグループ活動があります。グループメンバーと仲を深められるだけでなく、活動の中で意見を出し合い自分では思いつかないような考えを得られるため、自分の視野が広がり、とても学びになります。

勉強、バイト、学外での活動など、家族や友人、先生方に支えられながら忙しくも充実した毎日を過ごしています。



<1日のスケジュール>

○実習のない日

6:00 ~ 7:30 起床・準備
7:30 移動
8:40 ~ 11:50 講義・自己学習
11:50 ~ 12:40 昼食
12:40 ~ 17:30 講義・自己学習
18:00 ~ 21:30 アルバイト
21:30 ~ 24:00 夕食・入浴
24:00 就寝

○実習のある日

5:30 ~ 7:30 起床・準備
7:30 ~ 8:30 移動
8:30 ~ 12:00 実習
12:00 ~ 13:00 昼食
13:00 ~ 16:00 実習
16:00 ~ 17:00 移動
17:30 ~ 18:00 実習のまとめ
18:00 ~ 20:00 夕食・入浴
20:00 ~ 23:00 実習のまとめ・準備
23:30 就寝

起床・準備

移動

実習

昼食

実習

移動

実習のまとめ

夕食・入浴

実習のまとめ・準備

就寝



3年次

上江洲 心愛

1年次から、看護師と保健師が働く現場を見学する機会があり、授業や演習で学んだ知識を実際の現場と結びつけて考えるきっかけになります。講義ではグループワークも多く、自分の意見を簡潔に伝える力や、チームの中で協力し合う力が自然と身につきます。専門的な知識だけでなく、教養科目を通して幅広い視点から看護を考えることができるのも魅力です。実習を通して「自分がしたい看護とは何か」を考えることも多く、日々の学びの中で少しずつ自分の理想が見えてきました。先生方も親しみやすく、学生一人ひとりをよく気にかけてくださるので安心できる環境です。

仲間と支え合いながら夢に向かって成長できるこの大学で、あなたも自分らしい看護の第一歩を踏み出してみませんか。

<1日のスケジュール>

○実習のない日<1限から5限の場合>

6:00 ~ 7:00 起床・準備
7:00 ~ 8:40 移動・自由時間
8:40 ~ 11:50 講義または自己学習
11:50 ~ 12:40 昼食
12:40 ~ 17:30 講義または自己学習
17:30 ~ 18:30 移動
18:30 ~ 22:00 夕食・入浴・家事
22:00 ~ 24:00 自由時間・就寝

○実習のある日

5:30 ~ 6:30 起床・準備
6:30 ~ 7:30 移動
7:30 ~ 12:00 実習
12:00 ~ 13:00 昼食
13:00 ~ 16:00 実習・カンファレンス
16:00 ~ 17:00 移動(実習場所による)
17:00 ~ 18:00 実習のまとめ
18:00 ~ 20:00 夕食・入浴
20:00 ~ 22:00 実習のまとめ
22:00 ~ 23:00 準備・就寝

Enjoy! Campus Life!

みんなイキイキ
キャンパスライフ!



Campus Calendar

年間行事

4

Apr.

- 入学式
- 前期授業開始
- 新入生オリエンテーション

5

May

- 開学記念日
(5月15日)

6

Jun.

- 新入生歓迎
球技大会

7

Jul.

- オープンキャンパス
- 海外学生の沖縄研修

8

Aug.

- 期末試験
(1~3年次)
- 夏季休業
- 夏の台湾研修
- 別科助産専攻入試

9

Sep.

- 看大祭
(夏季休業のうちの
2日間)



入学式



新入生オリエンテーション



オープンキャンパス



個性的な
サークルも
あります。

Check it!



スポーツ全般サークル
体育館でバスケやバレーなど楽しみながら交流できます!



軽音楽サークル
軽音楽部は去年から再設立し、看大祭などでの演奏や日々の練習に励んでいます。



茶道サークル
お茶とお菓子を食べながら茶道を学べます。浴衣を着たり、交換留学生との茶道を通じた交流も楽しめます!



性・命の達人 キラリサークル
性教育や出産・子育てについて学び、イベントを通して様々な人へ伝えていく活動をしています。



アジア保健医療研究会
アジア圏の文化や医療にふれ、自由に、楽しみながら学んでいます。



離島たんちゅサークル
離島でのボランティア活動・観光を通して、楽しみながら島の魅力や島嶼保健看護の学びを広げています。



ふしゃめふうくなくなりCafe
月に一度集まりを持ち、多良間島から島立ちした高校生をピアサポートしています。



ダンスサークル
活動はk-popアイドルのカバーダンスが中心です。看大祭でぜひ一緒に踊りましょう!



三線サークル
三線を楽しみながら演奏技術を磨き、日々できることを増やしています。



美ら笑ばーサークル
事業所へ伺い、子供たちと遊ぶ等のお手伝いをしているサークルです!



起業サークル
聴診器ケースなどのグッズ作製を行いながら、起業の仕組みを学んでいます。



10

Oct.

11

Nov.

12

Dec.

1

Jan.

2

Feb.

3

Mar.

- 後期授業開始
- 大学院入試

- 特別選抜入試 (看護学部)

- 学習成果発表会 (4年次)
- 冬季休業

- 大学入学共通テスト

- 看護師・保健師 国家試験
- 期末試験 (1~3年次)
- 一般選抜入試 (看護学部)
- 外国人特別学生選抜入試 (看護学部)

- 卒業式・修了式
- 春季休業
- 春の台湾研修



看大祭



演習風景



卒業式・修了式

大学の使命

本学の使命は、沖縄の地理・歴史・文化、看護を取り巻く今日の状況および社会的要請、また、グローバル化が進む社会における人々の健康上のニーズを踏まえて、看護を科学的に実践できる質の高い人材を育成することです。すなわち、保健医療福祉の分野において県民の期待に応える看護職者の育成を図り、同時に看護の教育、研究および継続教育の中核的機関として看護実践および学術的發展に寄与することです。

教育理念

本学の教育理念は、生命の尊厳を重視し豊かな人間性を養い、変化の進む社会において、幅広い視野を持ち、看護を科学的に実践できる看護職者を育成し、それにより人々の健康と福祉に貢献することです。

3つのポリシー

卒業認定・学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

教育理念を実現するために、所定の教育課程を修め、必要単位数を取得することを通して、下記の能力・資質を身につけ、それらを社会生活において総合的に活用できる人材を養成します。

1. 生命の尊厳を尊重する倫理観を備えた豊かな人間性を有している。
2. 良識ある社会人としての知性と豊かな感性、および創造力を有している。
3. 看護の専門職者に必要な知識・技術・態度を修得し、科学的な根拠に基づく判断と問題解決の能力を有している。
4. 保健・医療・福祉の概念を共有し、関連職種等との連携・協働の中で専門職者として看護の役割を遂行できる能力を有している。
5. グローカルな視点を持ち、人間の置かれた地理的文化的特性および多様性を理解し、地域に根ざした保健看護活動ができる能力を有している。
6. 社会の変化に対応できる看護職者としての課題探求能力を有している。
7. 研究的態度を身につけ、保健看護活動を通して看護の発展に寄与する能力を有している。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学の教育目標と学位授与方針を達成するために、下記の方針に基づき、カリキュラムを体系的に編成し実施します。

1. 生命の尊厳を尊重する倫理観を備えた豊かな人間性を育むために、生活者の視点で健康現象をとらえ保健看護の枠組みに基づき看護教育課程を編成する。
2. 良識ある社会人としてふさわしい知性と態度を磨くために、多様で豊かな教養科目を設定する。
3. 看護の場を地域全体として捉え、多様な場や対象、健康レベルに応じた看護実践力を身につけるために、看護の専門科目を設けて適切に配置する。
4. 科学的な根拠に基づく判断力と問題解決能力を身につけるために、看護の専門職者に必要な知識・技術・態度を基礎から応用へと順序性を考慮した科目を配置する。
5. 保健・医療・福祉の概念を共有した活動の中で看護の役割を遂行する能力を身につけるために、関連職種等と連携・協働しながら看護の役割を学修する科目を配置する。
6. グローカルな視点を持ち、地理的文化的特性および多様性を理解し、地域に根ざした看護実践能力を身につけるために、沖縄県の島嶼性や太平洋に開かれた地域性を活かした科目を配置する。
7. 社会の変化に対応できる看護職者としての課題探求能力を身につけるために、学生の主体的な関心を基に、幅広い課題を取り上げて、課題解決に取り組む科目を初年次から配置する。
8. 研究的態度や看護の発展に寄与する能力を身につけるために、最終年次では、看護実践の中から見出した課題に対して、看護を探求し統合できる科目を配置する。

入学受入方針(アドミッション・ポリシー)

本学では、教育理念を実現するために、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

1. 生命を大切にす倫理観を備えている。
2. 人々の健康に関心を持ち、看護職者として社会に貢献したいという思いを持っている。
3. 大学での学修を継続できる基礎的学力を有し、論理的に考えることができる。
4. 自律的な行動と主体的な学びを重視して、自己研鑽に努める習慣がある。
5. 人間の多様な在り方を尊重でき、沖縄やその他の地域の地理的文化的特性とこれらの地域での活動に関心を持っている。
6. 他者への関心と理解する姿勢を持っている。
7. 目的に向かって自身の役割を主体的に果たせ、他者と共同して活動できる。

[教育課程の編成]

[専門関連科目]

統合科目

統合科目は、看護職者として倫理観を持ち、自らを律し、他者と連携し専門職者として看護の役割を担う能力を養うための科目群です。また、統合的な学習経験と創造的思考により質の高い看護を実践する能力を身につけます。そして、看護職者として社会的責任を果たすために、生涯学習能力を養います。

生涯発達看護科目

生涯発達看護科目は、一人の人間が生を受けてから死ぬまでの生涯にわたる各発達段階、すなわち周産期、小児期、成人期、老年期の各期にある対象の特徴に応じて、家族も含めて適切な看護を実践する能力を養う科目群です。

広域・基盤看護科目

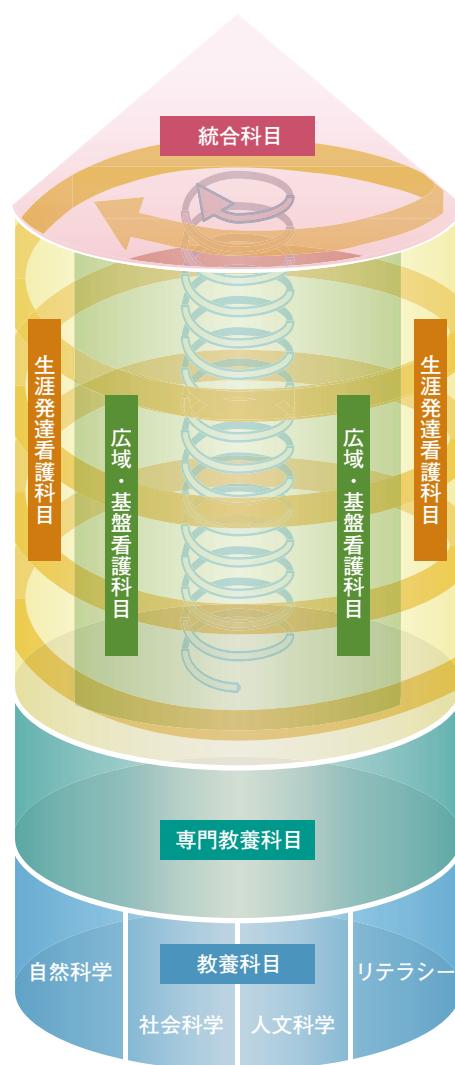
広域・基盤看護科目は、看護実践の基礎として、またあらゆる発達段階の人々の看護に共通して必要な知識・技術・態度を学ぶ科目群です。また、多様な生活や治療・療養の場における多様な対象者に健康へのアプローチを、身体的・精神的・社会的な側面から看護を実践する能力を培います。また、家族・集団を加えたコミュニティの特徴を学び、場と対象に応じた看護を実践する能力を培います。

専門教養科目

専門教養科目は、保健看護をより広く、科学的に学習していく準備として習得せねばならない科目群から構成されています。これらの科目は看護学周辺領域の学問、すなわち医学、保健学、社会学、心理学、リハビリテーション等の基礎的知識や技術であり、人間の健康を身体的・精神的・社会的な側面から多面的に捉え、科学的根拠に基づく判断力を養う科目群です。また、地域社会における健康を論理的に思考するために活用される知識・技術も学習します。

[教養科目]

教養科目は、広く人間を理解する科目、自然現象を理解する科目、社会のしくみを理解する科目、及び生命の尊厳を尊重する科目で構成され、幅広く学問を学ぶことにより、社会に求められる市民にふさわしい知性と感性を高め創造力を養う科目群です。また、沖縄の歴史、文化、芸能などを通して人間のおかれた地理的文化的特性を理解するとともに、情報化社会や国際社会に対応できるように学際的学びの基礎をつくります。



CURRICULUM



教育科目の年次配置

		第1段階		第2段階	
専門関連科目	実習	PICK UP 早期体験実習※	島嶼・国際保健看護実習※	PICK UP 保健看護包括実習	生活援助・療養援助実習※
	講義演習	看護学原論 看護専門職論Ⅰ 疫学と保健医療情報 身体活動論 人体の構造と機能	災害看護 生活援助・療養援助技術Ⅰ 生涯人間発達論 臨床心理 保健医療情報演習 病態生理 微生物と免疫 人体の構造と機能演習Ⅰ	ヘルスアセスメント 生活援助・療養援助技術Ⅱ 精神保健看護Ⅰ 地域保健看護Ⅰ 母性保健看護Ⅰ 小児保健看護Ⅰ 成人保健看護Ⅰ 老年保健看護Ⅰ 人間関係論 疾病論Ⅰ 臨床薬理	生活援助・療養援助技術Ⅲ 看護過程展開演習 地域保健看護Ⅱ PICK UP 看護大学ゼミナールⅡ リハビリテーション論 ストレスマネジメントと健康教育 家族社会学演習 栄養と代謝 疾病論Ⅱ
教養科目		生物学（選択） 化学（選択） 数学（選択） 沖縄の生活と文化 哲学（選択） 心理学 文学（選択） 英語Ⅰ	日本語表現法 英語Ⅱ 歴史学（選択） PICK UP 看護大学ゼミナールⅠ	地理学（選択） 環境学（選択） 社会学（選択） 経済学（選択） 情報学（選択） 教育学（選択） 英語Ⅲ（選択） 中国語Ⅰ（選択） スペイン語Ⅰ（選択）	英語Ⅳ（選択） 中国語Ⅱ（選択） スペイン語Ⅱ（選択）
学期		前期	後期	前期	後期
学年		1年次		2年次	

Pick Up Curriculum

特色ある科目

1年次

早期体験実習

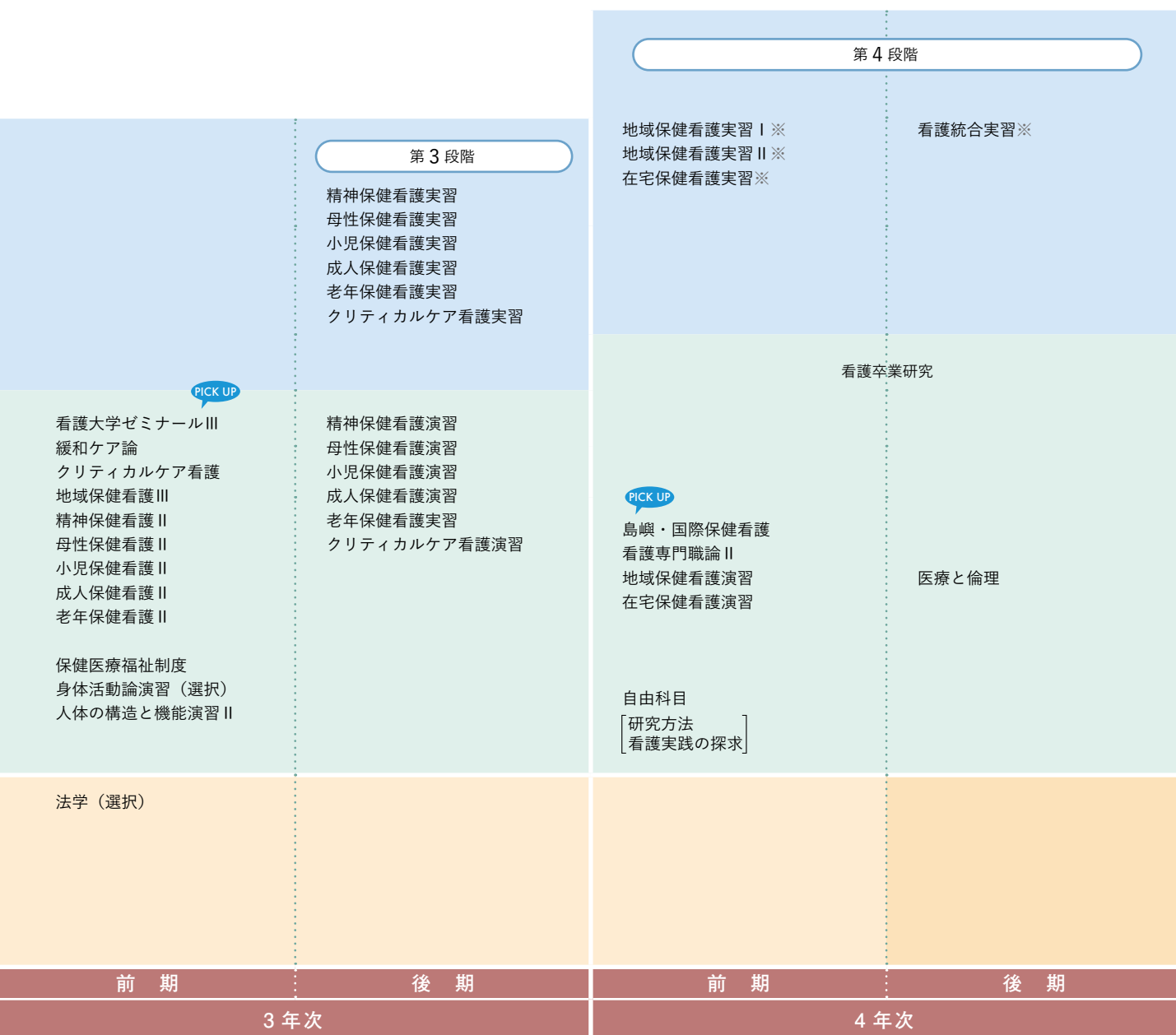


看護実践の場または地域において、看護職者の仕事を観察し、自由に対話します。また、看護を必要としている人々やその他の医療従事者・関連職種との対話から、学生同士の討論や役割モデルとなる看護職者の講演などをとおして、看護という職業の意義や社会における期待、必要性、そして今後の職業的準備のあり方について学修します。

1～3年次

看護大学
ゼミナールⅠ～Ⅲ

看護大学ゼミナールⅠ～Ⅲは、学年進行とともに扱う課題が異なります。1年次（Ⅰ）では学生の身近な問題に焦点を当て、2年次（Ⅱ）では地域社会の健康課題に注目し、3年次（Ⅲ）では現在の看護に関わる課題を見つけ、少人数のチームとして学生自ら、主体的に創造的に課題解決に取り組みます。その過程を通して、能動的学習能力、問題解決能力、チームワーク力を獲得します。



※離島実習あり

2 年次
**保健看護
包括実習**

地域で生活している健康な人々に焦点を当て、地域に根ざした包括的な保健看護の活動を学修します。実習を展開する地域の地区アセスメントを行い、地域に住む様々な発達段階にある対象に出会い、コミュニケーションをとることで、生涯発達の視点から発達課題、健康課題、家族・地域・社会におけるフォーマル、インフォーマルなつながりや役割を理解します。また、生活者の視点から、看護職者の役割に加え、地域の社会資源が地域の人々の生活にどのように活用されているのかを学修します。

4 年次
**島嶼・国際
保健看護**

グローバル化により促進される人口移動や生活文化の変容に焦点をあて、環境と健康の相互作用と看護の役割を学修します。人口の流入や生活文化の変容や穏やかな島嶼性が人々の健康生活に与える影響、また国内で暮らす外国人の健康生活に地域（地域生活または地域文化）が与える影響を学び、環境と健康とのダイナミックな相互作用を捉える視点を学修します。



LICENSE

沖縄県立看護大学看護学部資格取得要件

取得可能資格※1	<ul style="list-style-type: none"> ●看護師国家試験受験資格 ●保健師国家試験受験資格※2 ●養護教諭二種免許の申請資格※3
修業年限	4年
卒業までの単位数	130単位以上
修了者に対する称号	学士（看護学）
学位取得と大学院への進学	<ul style="list-style-type: none"> ●学士の学位取得可能 ●大学院への進学可能

- ※1 令和4年度の看護基礎教育のカリキュラム改正に伴い、令和4年度入学生から学部の助産師教育課程を廃止しました。
- ※2 保健師国家試験受験資格は卒業生全員が取得できます。保健師免許の取得には、看護師国家試験の合格が必須となります。
- ※3 養護教諭二種免許の申請には、保健師免許の取得に加え、養護教諭二種免許に関わる科目を在学中に履修していることが必須となります。



国家試験合格状況の推移（看護師、保健師）

平成27年度卒業生（14期生）～令和6年度卒業生（23期生）

【看護学部】

実施年度	期	看護師					保健師				
		受験者数 (人)	合格者数 (人)	不合格者数 (人)	合格率 (本学) (%)	合格率 (全国) (%)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	不合格者数 (人)	合格率 (本学) (%)	合格率 (全国) (%)
平成27年度	14期生	78	77	1	98.7	94.9	78	76	2	97.4	92.6
平成28年度	15期生	82	81	1	98.8	94.3	82	80	2	97.6	94.5
平成29年度	16期生	79	79	0	100.0	96.3	79	71	8	89.9	85.6
平成30年度	17期生	76	74	2	97.4	94.7	76	68	8	89.5	88.1
令和元年度	18期生	71	70	1	98.6	94.7	71	69	2	97.2	96.3
令和2年度	19期生	84	84	0	100.0	95.4	84	80	4	95.2	97.4
令和3年度	20期生	72	71	1	98.6	96.5	72	66	6	91.7	93.0
令和4年度	21期生	80	79	1	98.8	95.5	80	75	5	93.8	96.8
令和5年度	22期生	74	74	0	100.0	93.2	74	73	1	98.6	97.7
令和6年度	23期生	76	75	1	98.7	95.9	75	74	1	98.7	96.4
合計		772	764	8	99.0	95.1	771	732	39	94.9	93.8

令和7年4月1日現在

MESSAGE

卒業生からのメッセージ

※所属は取材当時のものになります。

看護師

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 勤務



古堅 まりな (17期生)

私は現在小児科病棟で勤務しています。治療に励む子どもたちやご家族への関わり方に日々悩むことも多いですが、子ども達の笑顔に元気をもらい、看護師という職業にやりがいを感じています。

大学では親身になって指導して下さる先生方や仲間達に支えられて、有意義な学生生活を送ることができました。職場では看護大学卒業の先輩方や同期に助けてもらうことが多く、縦、横の繋がりが強いことも看護大学の魅力の一つだと思います。皆さんも学生生活での様々な出会いや経験を大切に、仲間と助け合いながら楽しく目標に向かって頑張ってください。

保健師

沖縄県保健医療介護部 八重山保健所 勤務



嘉陽 勇太 (16期生)

私は沖縄県職員(公務員)の保健師として、今は石垣島の保健所に勤務しています。私が保健師を目指した1番の理由は、病気の予防に携わることができるからです。保健師は基本的に、ゆりかごから墓場まで幅広い方々を対象に、その人のその人らしい地域生活を支えることができる職種です。

沖縄県職員の保健師として働く魅力は、県内離島を含めた特性の異なる様々な地域で保健活動ができることや、精神保健や健康づくり、健康危機管理対策など様々な分野を経験できること、多職種と関わる機会が多いこと等です。難しい仕事ですが、対人支援で感謝された時のやりがいは特に大きいです。

看護大学卒業後は幅広い活躍の場があります。いつか皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

養護教諭

沖縄県立鏡が丘特別支援学校 勤務



神里 優花 (13期生)

私は卒業後、熊本大学養護教諭特別別科に1年進学し、現在は特別支援学校で養護教諭として勤務しています。様々な実態の児童生徒がおり、医療的ケアが必要な児童生徒もいます。

養護教諭の仕事は、救急処置から保健指導、校内・校外の関係者との連携など多岐に渡ります。学校に1人または2人と少ない職種で、大変なこともありますが、様々な分野の人と関わること、子どもたちから元気をもらえることは養護教諭の魅力だと思います。

在学中は、多忙な授業や実習を仲間と乗り越えたことが印象的で、大学時代の友人は今も刺激を与えてくれる存在です。学生の皆さんには、学生だからこそできることをたくさん経験してほしいです。皆さんが経験したことは、社会に出てからきつと活かされると思います。

卒業生の就職・進学状況

令和6年度(23期生) 卒業生77名

進学 (9名)

- ・沖縄県立看護大学別科助産専攻(7名)
- ・沖縄県立看護大学大学院保健看護学研究科(1名)
- ・琉球大学国際地域創造学部国際地域創造学科(1名)

就職 (66名)

県内 (50名)

- ・琉球大学病院(15名)
- ・琉球病院(1名)
- ・沖縄県病院事業局(11名)
- ・那覇市立病院(10名)
- ・友愛医療センター(3名)
- ・中頭病院(2名)
- ・ハートライフ病院(2名)
- ・沖縄赤十字病院(1名)
- ・天久台病院(1名)
- ・大浜第一病院(1名)
- ・糸満市役所(1名)
- ・沖縄県健康づくり財団(1名)
- ・(株)ジーユー(1名)

県外 (16名)

- ・東京都(3名)
- ・埼玉県(2名)
- ・千葉県(2名)
- ・神奈川県(2名)
- ・大阪府(2名)
- ・愛知県(1名)
- ・滋賀県(1名)
- ・兵庫県(1名)
- ・山口県(1名)
- ・福岡県(1名)

		単位:人		
		県内	県外	合計
看護師	国公立	36	4	40
	その他	10	9	19
	計	46	13	59
保健師	国公立	1	2	3
	その他	1		1
計	2	2	4	
助産師	国公立	1		1
	その他			
	計	1		1
養護教諭	国公立			
	その他			
	計			
その他	国公立			
	その他	1	1	2
	計	1	1	2
進学	国公立	9		9
	その他			
	計	9		9
未定			2	
合計		59	16	77

令和7年3月31日現在

令和9年度看護学部入学者選抜試験

令和8年度に実施する令和9年度看護学部入学者選抜試験は以下のようになります。
くわしくは令和8年度に公表される入学試験の実施要項および募集要項をご参照ください。

<募集人数> 一般選抜50人、特別選抜28人および外国人特別学生選抜2人の計80人

●特別選抜／試験日：令和8年11月21日

「離島・過疎地域推薦選抜」「高校推薦選抜」「学士選抜」の3つの枠を設けて行います。なお、3つの枠の間で併願はできません。

選抜人数	選抜方法
離島・過疎地域 推薦選抜 (選抜人数 8人)	選抜基準を満たす者という観点から下記に基づく選抜を行います。 ●学校調査書及び実績報告書の評価 (30点) 学業成績と課外活動について評価します。 ●面接評価 (70点) アドミッションポリシーへの適合性のほか、学習意欲や看護職についての職業観などを評価します。
高校推薦選抜 (選抜人数 18人)	選抜基準を満たす者という観点から下記に基づく選抜を行います。 ●学校調査書及び実績報告書の評価 (70点) 学業成績と課外活動について評価します。 ●面接評価 (30点) アドミッションポリシーへの適合性のほか、社会貢献に対する展望、共同性、リーダーシップなどを評価します。
学士選抜 (選抜人数 2人)	選抜基準を満たす者という観点から下記に基づく選抜を行います。 ●書類による実績評価 (70点) ・実績についての報告書 ・保健看護分野・社会への貢献についての展望を記載した自己推薦書 ・学士などを授与された大学などの成績証明書 ●面接評価 (30点) 実績や看護職観、将来展望などについてプレゼンテーションおよび質疑応答を行い、説明能力やコミュニケーション能力、保健看護分野への貢献が期待できる資質などを評価します。

●一般選抜／試験日：令和9年2月25日 ※後期日程は実施しません。

選抜人数	選抜方法
前期日程 50人	「大学入学共通テスト」及び本学が実施する試験の結果に基づいて選抜を行います。

●外国人特別学生選抜／試験日：令和9年2月13日

選抜人数は2名です。詳細は令和8年4月公表予定の募集要項をご確認下さい。

奨学金情報

●沖縄県看護師等修学資金 ※最新の情報は沖縄県のホームページでご確認ください。

- ・第一種修学資金：月額32,000円
貸与を受けた期間の2倍に相当する期間（上限5年）の勤務で返還免除
- ・第二種修学資金：授業料や実習経費などの相当額（上限70万円）
貸与を受けた期間の3倍に相当する期間（上限10年）の勤務で返還免除

●特定町村保健師確保事業 ※年度によっては実施されない可能性があります。

- ・第一種修学資金：月額32,000円（年間384,000円）
- ・第二種修学資金：授業料や実習経費などの相当額（535,800円）
特定町村での保健師としての勤務により返還免除。実際の業務従事期間が3.5倍に換算されます。

●日本学生支援機構 ※くわしい情報は日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

- ・給付型奨学金：自宅通学 上限29,200円/月、自宅外通学 上限66,700円/月、あわせて入学金・授業料の減免
- ・貸与型奨学金もあります。

●沖縄県看護学術振興財団奨学金給付事業 ※毎年度10人の学生に対して10万円を給付

看護学部

Q & A

Q 入学料はいくらですか？

A 入学料は、沖縄県内居住者は282,000円、その他の者は512,000円となっています。

Q 授業料はいくらですか？

A 授業料は、年間535,800円で、前期と後期に分けて徴収します。その他に、教科書代が約7～8万円（1年間）、入学時に後援会費3万円、同窓会費2万円などが必要です。また、離島実習を含め実習の際の交通費・宿泊費は自己負担になります。詳細については、本学ホームページの「大学案内」→「教育情報の公表」→「⑧入学料、授業料、その他の費用」からご確認いただけます。

Q 入学料や授業料の減免について

A 国が実施する「高等教育の修学支援新制度」により、世帯年収や、扶養する子供の数の状況に応じ、授業料・入学金の減額・免除が受けられます。※多子世帯は、世帯年収に関わらず全額免除。
また、上記制度に該当しない場合で、天災その他不慮の災害により、学費の負担に耐えられなくなった方や生活保護法により保護を受けている方等は大学独自の減免制度を利用することができます。詳細は学務課へお問合せ下さい。

Q 奨学金について

A 奨学金は、人物・学業優秀な学生が、経済的理由により就学困難と認められる場合に、学資として給付または貸与される制度です。日本学生支援機構、地方公共団体、病院等の奨学金、修学資金の制度があります。詳細は学務課へお問い合わせください。

〈例〉

日本学生支援機構奨学金

給付奨学金：返還不要 月額

<自宅> 7,300円から29,200円

<自宅外> 16,700円から66,700円

第一種奨学金：無利子貸与 月額

<自宅> 2万円、3万円、4.5万円

<自宅外> 2万円、3万円、4万円、5.1万円

第二種奨学金：有利子貸与

月額（2万円～12万円から選択）

Q 特別選抜の推薦について
どのような区分がありますか？
また、区分ごとの入学定員は
何人ですか？

A 特別選抜試験は、離島・過疎地域推薦選抜、高校推薦選抜、学士選抜の3区分あります。入学定員は離島・過疎地域推薦選抜8名、高校推薦選抜18名、学士選抜2名となっています。※変更となる場合もありますので、受験する際は募集要項を必ずご確認ください。

Q 看護大学と看護専門学校との
違いは何ですか？

A 看護大学では4年間の大学教育を受けることにより学士（看護学）の学位が授与され、看護の専門基礎をしっかりと培うことができます。一方、看護専門学校の修学期間は3年間で、学士の学位をとることはできません。看護師国家試験受験資格の取得においては変わりませんが、看護大学では保健師国家試験受験資格を同時に取得することができます。

Q 就職率はどれくらいですか？

A 令和6年度（2024年度）の就職率は**97.1%**です。

Q 卒業生の進路はどのよう
なっていますか？

A 令和6年度卒業生77人の進路は、
看護師 59人（76.6%）
保健師 4人（5.2%）
助産師 1人（1.3%）
進学 9人（11.7%）
その他 4人（5.2%）です。

大学院

保健看護学研究科

教育研究分野・領域の概要

分野	領域	博士前期課程
文化間 保健看護	保健看護管理・教育	特定「文化」をキーワードとしてマクロレベルでの新興感染症への対策、ミクロレベルでの生活習慣と価値観の異なる人々の健康生活に向けた管理的貢献、プライマリー・ケアを重視した行政的施策と費用効果、病院・病棟の疾病管理と人々の健康管理など実践的看護管理活動を分析・評価し、複雑化した課題に対応できる卓越した実践家、教育研究者養成に必要な能力の向上を図る。看護を取り巻く社会や科学の発達に対応して変化・発展する看護観及び看護技術が、看護者個々や集団においてどのように形成され修得されるのかを学ぶ。さらに、看護基礎教育及び現任教育における教育方法の開発、看護実践における看護者の教育能力開発の方法を探究し、看護基礎教育の担い手である人材の育成や保健看護分野における実践者の教育指導能力の向上を図る。
	地域・精神保健看護	地域社会及びハイリスク集団を対象とした施策、計画、実施、結果、評価の学習をする。また、ミクロのレベルでは地域で健康上のリスク者への保健看護の実践、ヘルスプロモーション、健康教育（疾病教育）などにおいて適切な研究的アプローチを行い、最近の知識を応用し、問題解決のためのリーダーとなる能力の向上を図る。精神保健相談時の受理面接、コンサルテーションなど専門的技術を身につけ、また、サービスの質向上のために先行研究結果を実践に応用し、活用する実践家、あるいは教育研究者となる能力の向上を図る。また、高度実践看護師（精神看護）に必要な高度な実践能力の育成を図る。
生涯発達 保健看護	母性・小児保健看護	卓越した専門家として病院・地域で妊産婦や新生児及び家族に高度な専門的ケアの提供、母性の問題解決のため学際的チームの調整的役割、リプロダクティブ・ヘルス/ライツへの適切な支援の提供、ハイリスク女性・妊婦・新生児の評価と支援、実践的専門家としての指導者、あるいは教育研究的能力の向上を図る。高度な専門看護職者として、それぞれの職場の保健看護システムの中で小児保健看護上の課題を認識し、質の高いケア提供を計画、実施、評価し、指導的役割を果たし、また、疾病の有無にかかわらず子どもの発達状態の評価と支援技術、ケア提供の医療環境/制度に関する実践可能な好ましい方策実施を図る。また、高度実践看護師（小児看護）に必要な高度な実践能力の育成を図る。
	成人・老年保健看護	成人期のヘルスプロモーション、健康政策、疾病予防、リスク軽減及び急性期・慢性期の高度なケアの実践と改善、学際的な研究的活動、また、医療システムと成人期患者ケアの質の分析と評価、中間管理職のレベルで看護の質向上を図る。また、高度実践看護師（がん看護）に必要な高度な実践能力の育成を図る。老年保健看護領域で、直接的なケアプランの作成と提供、ケア提供チームにおける看護実践と管理、ケアの評価と統合・調整できる老年保健看護専門職者、同時に研究能力の向上を図る。また、高度実践看護師（老年看護）に必要な高度な実践能力の育成を図る。
先端 保健看護	新領域保健看護	上記特定の領域に分類できない、あるいは共通する新たな看護上の課題解決方法、技術、看護上の新たな課題への研究的アプローチ、例えば臓器移植看護とそのコーディネーターとしての役割、遠隔保健看護の実践・教育研究に必要なとされる知識と技術などの向上を図る。
	島嶼保健看護	島嶼看護の高度な実践ならびに実践的教育ができる看護指導者を育成する。保健・医療・福祉専門職者が少ない島嶼地区において、看護職者が果たす役割は大きい。特に保健医療福祉、教育・行政などの幅広い多職種ケア連携・協働による保健医療福祉活動を通して、島嶼住民の生活文化に根ざした看護を実践できる高度な島嶼看護専門能力を育成することを旨とする。また、高度実践看護師（プライマリケア看護）に必要な高度な実践能力の育成を図る。



Q カリキュラムについて教えてください。

A 博士前期課程と博士後期課程には、保健看護管理・教育、地域・精神保健看護、母性・小児保健看護、成人・老年保健看護、新領域保健看護、島嶼保健看護の6領域があります。所定の科目の単位を取得して論文の審査に合格すれば修士（看護学）、または博士（看護学）の学位が得られます。また博士前期課程では、老年看護、がん看護、小児看護、精神看護、NP（プライマリケア看護）の5つの高度実践看護師のコースがあります。修了時に高度実践看護師受験資格が得られます。

Q 働きながら学ぶことはできますか？

A 可能です。社会人が学びやすい環境を整備するため、博士前期・後期課程においては昼夜開講制を導入しており、月曜～金曜日の6・7時限（17:40～20:50）及び土曜、日曜日の1～5時限（8:40～17:30）に講義を開講しています。

Q 最終学歴が看護専門学校卒なのですが、大学院を受験することはできますか？

A 受験できます。但し受験資格の審査を受けていただく必要がありますので、募集要項をご確認の上、所定の期間内に手続きを行ってください。

博士前期課程では、広い視野に立って保健看護の立場から高度なケアの実践や教育のできる専門的能力を養う、または学識を深めることによって研究能力を養うことを目標としています。

博士後期課程では、看護分野における研究者として自立した研究活動を行うのに必要な研究能力及びその基盤となる豊かな学識を養うことを目標としています。

※研究指導教員については、令和8年4月現在となります。最新の情報はホームページでご確認ください。

博士後期課程	研究指導教員／主な教育・研究分野（キーワード）
<p>文化間保健看護の立場から、特定「文化」の枠組に基づき国境を越えて個人、地域、国レベルで健康上の問題解決、新しい保健看護管理の探求、また、通文化的、あるいは特異的ヘルスケア評価、公的サービスと調整、看護ケアのコスト及びコスト効果分析（ケアの結果と質の測定）など高いレベルの分析・評価と対応策を探究する。保健看護実践及び教育が多様な文化の影響を受けながら発展すると共に、文化へも影響を与えることを前提にした広い視野を持つ、高いレベルの保健看護教育の実践者および看護学の発展に寄与する人材育成に関する理論を探究する。</p>	<p>宮里 智子 ●前期 ●後期 教育 / 保健看護管理 研究 / 看護継続教育</p> <p>栗原 幸子 ●前期 教育 / 保健看護教育 研究 / 看護技術教育、リフレクション</p>
<p>上級管理者など、より高度な立場から実践活動に従事、複雑な研究テーマへの取り組み、博士前期課程の教育を行う教育者、あるいは自立した研究者として新たな学問的發展を図る。文化的枠組みで人々のメンタルヘルスおよびハイリスク者や集団のため、法律・政策、条例の制定などにより高度な学術的観点から提言、同時にこの分野の教育者、あるいは自立した研究者として新たな学問的發展を図る。</p>	<p>牧内 忍 ●前期 教育 / 地域保健看護 研究 / 公衆衛生看護、産業保健、生活習慣病予防、保健指導など</p> <p>知念 真樹 ●前期 教育 / 地域保健看護 研究 / 公衆衛生看護、継続教育とキャリア発達、国際保健看護、在留外国人支援</p>
<p>母性保健看護及び助産に関して、生涯発達の視野に立ち課題をみつけ、実践・分析、評価、統合し、知見創出により実践的及び教育的、学術的に母性の健康と看護学の発展を図る。子どもと家族の健康上の課題の解決に既存の研究結果を応用、新たな研究課題の発見、計画・実施・評価し、新しい実践的、学術的、教育的貢献を図る。</p>	<p>上原 和代 ●前期 ●後期 教育 / 小児看護専門看護師教育、小児保健看護 研究 / NICU における看護、退院準備性、移行期支援</p> <p>井上 松代 ●前期 教育 / 母性保健看護、助産 研究 / 思春期の性教育、DV、子育て支援、女性の健康</p>
<p>特に遠隔教育などの積極的活用によって他職種と連携し、上級管理職のレベルで医療・保健機関の管理、教育的機関での教育研究活動、また、複雑なケース・マネジメントの実践、高度な学術的、教育的貢献を図る。高齢者のケアの質と QOL 向上に向けて年代、時代にふさわしい新たな研究と知の創造をめざし看護職の立場から方法、技法の開発、実践現場への支援、自立した教育研究による学術的な貢献を図る。</p>	<p>神里 みどり ●前期 ●後期 教育 / がん看護専門看護師教育、成人保健看護 研究 / がん患者の苦痛症状の緩和、終末期看護など</p> <p>謝花 小百合 ●前期 ●後期 教育 / がん看護専門看護師教育 成人保健看護 研究 / がん患者の苦痛症状の緩和、終末期看護</p> <p>赤嶺 伊都子 ●前期 教育 / 成人保健看護 研究 / 生活習慣病・慢性疾患に関する研究</p> <p>田場 由紀 ●前期 ●後期 教育 / 老人看護専門看護師教育、老年保健看護 研究 / 高齢者のセルフケア、社会参加</p> <p>大城 真理子 ●前期 教育 / 成人保健看護 研究 / がんの受診行動、終末期看護</p>
<p>保健看護上に新たに生じた課題を解決するために学際的、国際的に必要な情報を収集・分析し、課題解決の計画、実施、評価を行い、看護実践における質の向上を図る。また、各領域に共通する新たな課題をみつけ解決する先端的研究方法の開発及び教育的貢献によって人々の健康上の新たなニーズへの対応策を探究する。</p>	<p>神里 みどり ●前期 ●後期 教育 / 臓器移植や補完代替療法 (CAT) など 研究 / 運動療法やマッサージ療法などの研究</p> <p>謝花 小百合 ●前期 ●後期 教育 / 看取りや補完代替療法 (CAT) など 研究 / 終末期がん看護および家族看護、看取り文化</p> <p>赤嶺 伊都子 ●前期 教育 / 成人保健看護 研究 / 臨床看護師の継続教育に関する研究、生活習慣病・慢性疾患に関する研究</p>
<p>島嶼看護上に新たに生じた課題を解決するために学際的、国際的に必要な情報を収集・分析し、課題解決の計画、実施、評価を行い、島嶼看護実践における質の向上を図る。また、アジア・太平洋地域に位置している台湾やハワイなどの島々における地域文化保健看護に関する課題をみつけ解決する方法の開発及び教育的貢献によって人々の健康上のニーズに対応する新たな対応策について探索する。</p>	<p>神里 みどり ●前期 ●後期 教育 / 島嶼における高度実践看護師教育など 研究 / 島嶼保健看護に関する教育など</p> <p>佐久川 政吉 ●前期 ●後期 教育 / 島嶼における高度実践看護師教育など 研究 / 島嶼保健看護に関する教育など</p> <p>田場 由紀 ●前期 ●後期 教育 / 地域包括ケアシステムに関すること 研究 / 在宅介護、介護予防に関すること</p> <p>知念 真樹 ●前期 教育 / 島嶼地域での公衆衛生やヘルスプロモーション 研究 / 公衆衛生看護、継続教育とキャリア発達</p>

Q 授業料について教えてください。

A 授業料は1年間535,800円(令和7年度)です。長期履修制度があり、標準修業年限での履修が困難な場合に博士前期課程で2年分の学費で3年間、博士後期課程では3年分の学費で4年間かけて履修することが可能です。授業料の減免や奨学金制度もあります。

Q 離島で勤務している場合でも大学院で学ぶことはできますか？

A 離島にお住まいの方でも、通信環境が整っていれば、Zoomなどを利用してご自宅や職場から受講することが可能です。ただし、一部の講義はオンラインに対応していないため、来学していただく必要があります。

Q 受験に際し、専門分野が決まっていない場合、どのように相談すればよいですか？

A 学生募集説明会(6月)やオープンキャンパス(7月)で個別説明会を開催しています。また、学びたいことと専門分野のミスマッチを避けるため、出願前相談を必須としています。詳しくは募集要項をご確認ください。

GRADUATE STUDENTS' VOICE 大学院生の声



博士前期課程
大城 風佳

私は、県外の手術室や地域包括支援センターで勤務し、現在は本学の助手をしながら博士前期課程に在籍しています。大学院に入学した動機は、対象との関わりを様々な視点から振りかえる術を身につけたいと思ったからです。仕事と子育てと大学院生、三足の草鞋で目の前のことに応えるのに必死ですが、大学院で学ぶ日々は刺激的で、看護の力に感動する毎日です。学内の先生方はもちろん、様々な現場で実践されている先輩方の講義も受講することができ、常にフロントの風を感じられ、学びの深まりと共に広がりも感じています。今後も、生まれ育った地域や社会に貢献していくために、力をつけていけるように頑張ります。

仕事と子育てと大学院生、三足の草鞋で目の前のことに応えるのに必死ですが、大学院で学ぶ日々は刺激的で、看護の力に感動する毎日です。学内の先生方はもちろん、様々な現場で実践されている先輩方の講義も受講することができ、常にフロントの風を感じられ、学びの深まりと共に広がりも感じています。今後も、生まれ育った地域や社会に貢献していくために、力をつけていけるように頑張ります。



博士後期課程
與那覇 真帆

大学時代に看護研究の楽しさや可能性を感じ、本学博士前期課程に続けて博士後期課程に進学しました。大学病院、特別支援学校を経て、現在は県立病院の小児科病棟に勤務しています。仕事と

学業の両立は大変な部分もありますが、実践現場で得られた気付きや経験を研究活動に活かすことができるのは、両方の原動力になっていると感じます。臨床ではまだまだ未熟な私ですが、研究活動を通して、テーマである小児から成人への移行期医療の最前線を担う方々とのコミュニティを広げていけることは、大学院に進学した強みだと思います。常に患者さんの想いを意識した実践・研究ができるよう、これからも絶えず学んでいきたいです。

沖縄県立看護大学大学院年度別入学生状況

(単位：人)

		出身		入学者計
		県内	県外	
平成16年4月入学生（1期生）	前期	5	1	6
	後期	2	0	2
平成17年（2期生）	前期	5	4	9
	後期	0	2	2
平成18年（3期生）	前期	6	0	6
	後期	1	1	2
平成19年（4期生）	前期	7	0	7
	後期	0	2	2
平成20年（5期生）	前期	5	2	7
	後期	2	1	3
平成21年（6期生）	前期	8	0	8
	後期	4	0	4
平成22年（7期生）	前期	9	0	9
	後期	3	0	3
平成23年（8期生）	前期	6	0	6
	後期	1	1	2
平成24年（9期生）	前期	8	0	8
	後期	1	0	1
平成25年（10期生）	前期	9	0	9
	後期	2	0	2
平成26年（11期生）	前期	11	0	11
	後期	1	1	2
平成27年（12期生）	前期	6	0	6
	後期	1	0	1
平成28年（13期生）	前期	5	2	7
	後期	2	0	2
平成29年（14期生）	前期	6	0	6
	後期	3	0	3
平成30年（15期生）	前期	5	1	6
	後期	2	0	2
令和元年（16期生）	前期	5	0	5
	後期	2	0	2
令和2年（17期生）	前期	7	0	7
	後期	2	0	2
令和3年（18期生）	前期	7	0	7
	後期	2	0	2
令和4年（19期生）	前期	8	0	8
	後期	2	0	2
令和5年（20期生）	前期	11	1	12
	後期	3	0	3
令和6年（21期生）	前期	6	0	6
	後期	2	0	2
令和7年（22期生）	前期	7	0	7
	後期	2	0	2
合計	前期	152	11	163
	後期	40	8	48

※平成21年度、22年度、24年度及び25年度は、大学院GPによる入学者を含む。
※令和5年度、前期課程は、特別人材育成枠4名、後期課程は、転入学1名を含む。



大学の風景



遠隔授業を受ける大学院生



大学院生室

大学院（博士前期課程及び博士後期課程）入試概要

1. 博士前期課程

募集人員及び分野・領域・専門科目

分野	領域	専門科目		募集人員
			高度実践看護師教育課程	
文化間保健看護	保健看護管理・教育	保健看護管理 保健看護教育		6名（※）
	地域・精神保健看護	地域保健看護 精神保健看護	実践精神看護	
生涯発達保健看護	母性・小児保健看護	母性保健看護 小児保健看護	実践小児看護	
	成人・老年保健看護	成人保健看護 老年保健看護	実践がん看護 実践老年看護	
先端保健看護	新領域保健看護	新領域保健看護		
	島嶼保健看護	島嶼保健看護	実践島嶼保健看護	

※募集人員6名の中に島嶼枠として若干名を募集します。

※島嶼枠は、出願時点で沖縄県の島嶼地域の在住者、および、看護実務者であり、在籍する医療施設等において、1年以上の実務経験がある者を対象にしています。

試験科目及び配点

試験科目	時間	配点
共通科目	9:00～10:00(60分)	100
専門科目※1	10:15～11:15(60分)	100
英語※2	11:30～12:30(60分)	100
面接	13:30～	100

※1 専門科目は、自分の志願する専門科目を受験します。

※2 英語試験は英語辞書1冊持ち込み可、電子辞書不可です。また、高度実践看護師教育課程、及び、島嶼枠で志願する方は、英語試験は課していません。

2. 博士後期課程

募集人員及び分野・領域・専門科目

分野	領域	専門科目	募集人員
文化間保健看護	保健看護管理・教育	保健看護管理、保健看護教育	2名
	地域・精神保健看護	地域保健看護、精神保健看護	
生涯発達保健看護	母性・小児保健看護	母性保健看護、小児保健看護	
	成人・老年保健看護	成人保健看護、老年保健看護	
先端保健看護	新領域保健看護	新領域保健看護	
	島嶼保健看護	島嶼保健看護	

試験科目及び配点

試験科目	時間	配点
共通科目	9:00～10:00(60分)	100
専門科目※1	10:15～11:15(60分)	100
英語※2	11:30～12:30(60分)	100
面接	13:30～	100

※1 専門科目は、自分の志願する専門科目を受験します。

※2 英語試験は英語辞書1冊持ち込み可、電子辞書不可です。

3. 出願前相談

出願者は、志望する専攻分野の研究指導教員に受験について相談する「出願前相談」が必要です。詳細は学生募集要項をご確認ください。

4. 「公立大学法人沖縄県立看護大学大学院保健看護学研究科 学生募集要項」公表時期

6月中旬

別科助産専攻

沖縄県の母子保健の向上に貢献する助産師を養成します。

別科助産専攻開設の趣旨

沖縄県の新生児死亡率や周産期死亡率、死産率は全国平均と比較して高率であることから、本島内に2カ所の高度周産期医療を担うセンターが開設され、母子医療の改善が図られています。しかし、マンパワー不足に起因する様々な問題が発生しています。それは産婦人科医師の不足による公立病院産科の存続の危機、産科病院や診療所の助産師不足による助産および母子へのケア提供不足です。さらに多くの有人離島を抱える本県では、離島妊産婦へも必要な母子保健医療の提供が求められています。

これまで本県の産科施設では正常・異常に関わらず妊産婦管理は医師が中心的役割を担っていましたが、産婦人科医師の不足により、今後は正常な妊産婦の保健管理・助産に助産師の主体的参加が期待されています。



教育目標

- 沖縄県の抱える母子保健の課題に応じ、母子の健康を守るとともに、現状を改善する能力を養う。
- ライフサイクル各期の女性に対し、母性保健の視点から健康の保持増進の援助ができる能力を養う。
- 助産師として自律するとともに、他職種との連携やチームアプローチを通じ、専門職業人として沖縄県の母子保健医療に貢献できる能力を養う。
- 科学的根拠に基づいた助産ケアが提供できるよう自らを教育できる能力を養う。

●年間スケジュール概要



● 国家試験合格状況の推移(助産師)

平成26年度卒業生(7期生)～令和6年度卒業生(17期生)
※過去10年分

【別科助産専攻】

実施年度	期	助産師				
		受験者数(人)	合格者数(人)	不合格者数(人)	合格率(%)	合格率(全国)(%)
平成26	別科7期生	17	17	0	100.0	99.9
平成27	別科8期生	21	20	1	95.2	99.8
平成28	別科9期生	18	17	1	94.4	93.2
平成29	別科10期生	21	21	0	100.0	99.4
平成30	別科11期生	18	18	0	100.0	99.9
令和1	別科12期生	19	19	0	100.0	99.5
令和2	別科13期生	16	16	0	100.0	99.6
令和3	別科14期生	18	18	0	100.0	99.7
令和4	別科15期生	18	18	0	100.0	99.7
令和5	別科16期生	19	19	0	100.0	99.3
令和6	別科17期生	18	18	0	100.0	99.3
合計		203	201	2	99.0	99.0

令和7年4月1日現在

● 修業年限・修了後の資格

修業年限	1年
入学資格	看護師免許を有する者
修了後の資格	<ul style="list-style-type: none"> ● 助産師国家試験受験資格 ● 受胎調節実地指導員申請資格 ● 新生児蘇生法修了認定(Aコース)受験資格



● 令和6年度修了生の就職先(令和7年3月31日現在)

- 沖縄県病院事業局(4名)
- 那覇市立病院(2名)
- 沖縄赤十字病院(2名)
- 中頭病院(2名)
- 沖縄協同病院(2名)
- 糸数病院(2名)
- 琉球大学病院(1名)
- ハートライフ病院(1名)
- 南部徳洲会病院(1名)
- その他(1名)



別科助産専攻18期生

宮里 彩華

私が助産師を目指したのは、あるドラマで命の誕生をともに喜びながら女性と子どもに寄り添う助産師の姿に魅力を感じたからです。また、沖縄県の母子の現状について学ぶ中で「母子を支えたい」という思いが強くなり、本学への進学を決めました。

別科助産専攻では課題やグループワークが多く大変な時期もありますが、基本的な知識だけでなく、実際に県内で母子を支えている助産師の方々から多様な視点を学ぶことができ、実習や将来につながる実践型の授業も充実しています。

助産実習ではいつ始まるかわからないお産に備えるため、深夜や休日にかかわらず待機する日々が続き、忙しさを感じることもあります。しかし、これまで学んできたことを臨床で実践することによって、新たな学びも得られるため、とても濃く充実した時間を過ごしています。生命の誕生に向き合う緊張感や責任の重さに押しつぶされそうになることもありますが、赤ちゃんの産声やママ・ご家族の笑顔、そして対象者の方からの「ありがとう」という言葉が大きな励みとなり、やりがいにつながっています。

皆さんが持つ助産師への思いや母子を支えたいという気持ちがあれば、どんな困難も乗り越えられると思います。

別科助産専攻では、一人ひとりに向き合ってくれる教員や、かけがえない仲間との出会いがあり、互いに支え合いながら目標に向かって進むことができます。

ぜひ、あなたもここで助産師を目指してみませんか。

別科助産専攻 入試概要

1. 別科助産専攻の入学受入方針

本学の教育理念と目標達成の実現に向けて、次のような資質と能力、意欲を持った学生を求めています。

- 1) 人の生命と健康に関心を持ち、沖縄県の母子保健医療・助産に貢献したいという意欲を持っている者
- 2) 離島・過疎地域の母子保健医療に関心を持ち、助産師免許取得後は一定期間その地域の母子保健医療に従事する意欲のある者
- 3) 主体的に学ぶ能力を有し、課題解決に向けて努力できる者
- 4) 本学の教育方針に従い、規則を遵守し、学業に専念できる者

2. 修業年限・募集人員等

専攻	修業年限	入学定員	選抜区分及び募集人員
別科助産専攻	1年	20名	①医療機関従事者枠 2名 ②沖縄県立看護大学看護学部卒業予定者枠 5名 ③一般選抜枠 13名

3. 選抜方法

1) 入学受入選抜方法

本学が実施する試験科目の成績に基づき、総合的に判断して選抜します。

なお、上記①又は②の選考で合格とならなかった方は、③の枠で選考されます。

2) 試験日等

※選考区分①～③は全て同じ日程です。

試験日
令和8年8月22日(土)

3) 試験科目および配点（選抜区分①～③共通）

試験科目	時間	配点
小論文	午前9時～午前10時20分(80分)	30点
看護学(基礎全般)	午前11時00分～午後0時20分(80分)	20点
母性・小児看護学		30点
面接試験	午後1時30分～(順番に一人10分程度)	20点
	合計	100点

Q 別科助産専攻とは何ですか？

A 看護師の資格をもった者（女子のみ）が、1年間で助産師国家試験受験資格を取得するための養成課程です。

Q 試験の方法はどのようになっていますか？

A 各選抜区分及び募集人数は入試概要を確認してください。また、選抜区分①又は②に出願した方は、③との併願として取り扱いますので、①又は②での合否判定で不合格となった方も、改めて③の選抜者として合否判定をいたします。また、選抜区分①～③ともに試験日や試験科目は同一となります。

Q 医療機関従事者枠、沖縄県立看護大学看護学部卒業予定者枠に出願する上で注意することはありますか？

A 医療機関従事者枠への出願には、看護師の免許を取得後、県内の医療施設において出願時点で1年以上の臨床での常勤勤務経験が必要です。沖縄県立看護大学看護学部卒業予定者枠への出願には、令和8年度に本学を卒業予定で、令和9年2月の看護師国家試験を受験予定である必要があります。出願の際は、出願資格を満たしているか必ず確認してください。

Q 別科助産専攻

& A

Q 入学料及び授業料はいくらですか？

A 入学料は、沖縄県内居住者は282,000円その他の者は512,000円となっています。授業料は、前期後期それぞれ267,900円となっています。

Q 奨学金について

A 奨学金は、人物・学業優秀な学生が、経済的理由により就学困難と認められる場合に、学資として貸与される制度です。日本学生支援機構、地方公共団体、病院等の奨学金、修学資金の制度があります。詳細は学務課へお問い合わせください。

〈例〉

日本学生支援機構奨学金

第一種奨学金：無利子貸与 月額

<自 宅>2万円、3万円、4.5万円

<自宅外>2万円、3万円、4万円、5.1万円

第二種奨学金：有利子貸与 月額

2万円～12万円から選択

また、要件を満たす方は、専門実践教育訓練給付金を受給することができます。詳細につきましては、ハローワークへお問い合わせください。

MESSAGE 卒業生からのメッセージ



上原 英実 (17期生)

私は、現在沖縄赤十字病院で助産師として勤務しています。尊敬する先輩方の教えや患者さんとの関わりを通して日々多くの学びを得ています。

私が助産師を志したきっかけは、母の分娩に立ち会ったことです。助産師が出産という特別な時間を安全に管理しながら、母だけでなく家族が一丸となって新たな門出を迎えられるよう支援していた姿が印象的でした。私も助産師として妊娠・出産・育児期を通して家族の絆を繋ぐ関わりをしたいと思い、夢を叶えるために別科助産専攻への入学を目指しました。

別科助産専攻での1年間は、入学直後から始まる座学や演習、試験を乗り越えた先の臨地実習などとても忙しく濃密な時間でした。しかし、同じ志を持つ仲間と励まし合いながら取り組むことで、大変さの中にも楽しさを見出すことができ、充実した日々でもありました。こうした思い出や仲間との出会いは私の一生の宝物です。また、先生や家族、実習指導者の支えにもとても助けられ、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。今後も、この気持ちを大切にしながら、専門性と寄り添いの心を兼ね備えた助産師となれるよう努力していきたいです。

これからの学びの中には、くじけそうになることもあると思います。ですが、助産師を志す気持ちを大切に夢に向かって頑張ってください。応援しています。

地域連携 Social Contribution

沖縄県立看護大学では、地域社会との幅広い連携協力や地域の課題への提言などを通じて地域貢献を推進しています。主な活動として「実習先との協働事業」、「卒業生・修了生、同窓会との協働事業」、「近隣地域とのまちづくりの協働事業」、「島嶼地域との協働事業」などがあります。



公開講座：こどもまんなかで考える子育て～ペアレントトレーニングが導く幸せな家庭～

本学には、学生や教員がボランティア活動などの地域貢献を担当する「地域協働連携センター運営委員会」があります。地域からの依頼に応じて、単発的な活動から継続的な取り組みまで幅広く参加しています。令和7年度は、特にこどもを中心に、家族や専門職と連携した活動を重点的に進めました。

沖縄県では、「こどもまんなか」の理念のもと、こどもたちが健やかに育つ環境づくりを目指してさまざまな取り組みが行われています。本委員会でもその理念に沿い、次のような活動を展開しました。

一つ目は、沖縄県民に向けて、特別な支援を必要とするこどもの育ちに関する情報提供を目的とした講演会です。二つ目は、学生が主体となり、那覇市内の小中学校の児童・生徒を対象としたボランティア活動です。

令和7年6月には、「こどもまんなかで考える子育て～ペアレントトレーニングが導く幸せな家庭～」と題した公開講座を開催しました。沖縄県内でペアレントトレーニングの普及に尽力されてきた先生方4名をお迎えし、基本的な内容から、現場で長年実践されてきた貴重な事例まで幅広くお話しいただきました。会場には25名、Zoomには36名が参加し、保護者をはじめ、保健・医療・福祉など多様な分野で活躍されている方々にご参加いただきました。事後アンケートでは高評価をいただき、有意義な公開講座となりました。

また、学生主体の活動として、寄宮中学校ではピア・サポーターとして、特別な支援を必要とする生徒への学習支援や、共同活動を通じたメンタルサポートを行っています。さらに、中学校内での支援にとどまらず、生徒が学生との交流を通して将来のキャリア形成を考える機会となるよう、小児保健看護の教員の協力を得て、「あかちゃんのお世話体験会」を本学の小児保健看護実習室で開催しました。学生たちは、日頃学んだ内容を振り返りながら、生徒にわかりやすく伝えていました。参加した生徒は、最初は緊張した様子でしたが、学生の和やかな雰囲気に触れ、表情が和らぎ、楽しそうに体験に取り組んでいました。学生自身も、看護技術を伝えることで学びを深め、自信を持つことができたようです。

地域協働連携センター運営委員会では、こうした「こども・子育て支援」へのボランティア活動に加え、与儀小学校区まちづくり協議会の活動や、地域との協働として、近隣にお住まいの高齢者が本学を訪れ、花壇整備などのボランティア活動を行っています。



赤ちゃんのお世話体験会



国際交流 International Exchange

春の台湾研修



2025年3月、本学の学生4名が台北医学大学での2週間の看護研修に参加しました。現地では、高齢者ケアへのテクノロジー活用や、文化に根ざした産後支援など、台湾ならではの取り組みを学びました。言葉や生活習慣の違いに最初は戸惑いでしたが、学生たちは「互いを理解したい」という気持ちで、現地の人々と対話を重ねました。自分とは異なる暮らしや考えを尊重する姿勢は、こうした実体験の中でこそ育まれるものです。言葉や文化を越えて心を通わせた経験は、これから出会う患者さんの「その人らしさ」を受け止めるための、大きな力になるはずです。



台湾の学生を受け入れての沖縄研修



本年度で2回目となる合同研修は、台北医学大学から2名、国立台北護理健康大学から5名の学生を受け入れて7月14日から2週間実施しました。台湾の学生は、病院や介護施設の見学で台湾と日本の医療の違いを学び、施設では高齢者とのふれあいを楽しみました。文化体験では、サークルの学生が英語で三味線の弾き方や茶道の所作を説明後に一緒に体験を楽しみました。また、課外活動として、本学の学生ボランティアが中心となり、美ら海水族館、沖縄ワールドなどの体験企画を通して、台湾の学生との親交を深めていました。台湾の学生を受け入れての交流は、本学学生にとっても有意義なものとなっています。



施設

Campus Facilities

充実した教育と快適な学生生活をサポートする恵まれた学習環境



体育館



学生食堂



大講義室



みんなのカフェ



校舎



基礎看護実習室

附属図書館

Library

沖縄県内でも随一の看護系所蔵図書冊数を誇る附属図書館は本学の学生のみならず他校の看護学生や、卒業生、臨床の看護師で賑わっています。

資料構成

(令和7年12月現在)

図書区分	図書(冊)	和洋区分	雑誌(タイトル数)
医学・看護	39,725	和雑誌	2,679
その他	27,985	洋雑誌	149
計	67,710	計	2,828



主な実習施設一覧

学部 (Undergraduate)

医療機関

- 01 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
- 02 沖縄県立中部病院
- 03 沖縄県立精和病院
- 04 沖縄県立宮古病院
- 05 地方独立行政法人 那覇市立病院
- 06 沖縄赤十字病院
- 07 社会医療法人敬愛会 中頭病院
- 08 社会医療法人仁愛会 浦添総合病院
- 09 医療法人卯の会 新垣病院
- 10 社会医療法人へいあん 平安病院
- 11 独立行政法人国立病院機構 沖縄病院
- 12 社会医療法人友愛会 友愛医療センター
- 13 公立久米島病院
- 14 沖縄県助産師会 母子未来センター
- 15 エナ・助産院
- 16 アドベンチストメディカルセンター
- 17 社会医療法人友愛会 豊見城中央病院
- 18 医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
- 19 首里城下町クリニック
- 20 医療法人フェニックス 博愛病院
- 21 特定医療法人アガベ会 北中城若松病院
- 22 琉球大学病院
- 23 医療法人真徳会 沖縄メディカル病院
- 24 医療法人おもと会 大浜第一病院
- 25 医療法人おもと会 大浜第二病院
- 26 医療法人寿仁会 沖縄セントラル病院
- 27 医療法人はごろも会 那覇ゆい病院
- 28 医療法人ももの会 仲レディークリニック
- 29 沖縄肢体不自由児協会 沖縄南部療育医療センター
- 30 沖縄肢体不自由児協会 沖縄中部療育医療センター
- 31 沖縄県立八重山病院 波照間診療所
- 32 医療法人天仁会 天久台病院
- 33 医療法人社団志誠会 平和病院

保育所

- 34 認定こども園 郵協福祉会 安謝こども園
- 35 宇栄原みらいこども園
- 36 久場川みらいこども園
- 37 社会福祉法人恩徳福祉会 樋川みらいこども園
- 38 天久みらいこども園
- 39 大道みらいこども園
- 40 社会福祉法人風信子館 風のうた保育園
- 41 社会福祉法人那覇垣花福祉会 鏡原保育園
- 42 社会福祉法人報徳福祉会 童の城保育園
- 43 社会福祉法人さくら会 さくら保育園
- 44 社会福祉法人養秀福祉会 首里当蔵保育園
- 45 社会福祉法人玉重福祉会 第2愛心こども園

検診機関等

- 46 一般財団法人 沖縄県健康づくり財団
- 47 社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 (予防医学センター)
- 48 社会医療法人仁愛会浦添総合病院 健診センター
- 49 とよみ生協病院 健診センター

保健・福祉関連施設

- 50 沖縄青少年自立援助センターちゅらゆい
- 51 株式会社 アソシア

- 52 NPO法人 ふいーど・ぱわー
- 53 地域若者サポートステーション琉球
- 54 看護小規模多機能施設 若松
- 55 看護小規模多機能施設 愛貴
- 56 看護小規模多機能施設 めぐみ小祿南
- 57 沖縄市地域包括支援センター東部南
- 58 小規模多機能型居宅介護事業所 くくば原
- 59 小規模多機能ホーム 安岡
- 60 訪問看護ステーション名嘉村
- 61 那覇市社会福祉協議会
- 62 那覇市小祿老人福祉センター
- 63 那覇市末吉老人福祉センター
- 64 那覇市壺川老人福祉センター
- 65 那覇市識名老人福祉センター
- 66 那覇市金城老人憩の家
- 67 社会福祉法人郵住協福祉会 地域子育て支援センターむるが家
- 68 (看護協会) 訪問看護ステーションはえばる
- 69 (看護協会) 訪問看護ステーションみやこ
- 70 公立久米島病院 訪問看護つむぎ
- 71 つるかめ訪問看護ステーション
- 72 ウィル訪問看護ステーション豊見城
- 73 訪問看護ステーション青空
- 74 小規模多機能型居宅介護きゅーぬふから舎(池間島)
- 75 訪問看護ステーションリアン
- 76 いきがいサポートステーション
- 77 沖縄県中部保健所
- 78 沖縄県南部保健所
- 79 那覇市保健所
- 80 沖縄県宮古保健所
- 81 沖縄県八重山保健所
- 82 (JICA)沖縄センター
- 83 訪問看護ステーションエイト
- 84 在宅看護センターほっとやすらぎ高蔵
- 85 社会福祉法人 乙羽会トータルサポートの駅 グリーンハウス訪問看護
- 86 訪問看護ステーションみつばち
- 87 ちゅうとく訪問看護ステーション
- 88 生協訪問看護ステーションなないろ
- 89 定期巡回ステーションなは
- 90 全国健康保険協会 沖縄支部
- 91 特定非営利活動法人ふれあいセンター
- 92 一般社団法人 ハーネス
- 93 那覇市地域包括支援センター

市町村

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 94 うるま市役所 | 107 南風原町役場 |
| 95 宜野座村役場 | 108 久米島町役場 |
| 96 金武町役場 | 109 粟国村役場 |
| 97 沖縄市市役所 | 110 座間味村役場 |
| 98 宜野湾市市役所 | 111 渡嘉敷村役場 |
| 99 読谷村村役場 | 112 宮古島市役所 |
| 100 嘉手納町役場 | 113 多良間村役場 |
| 101 北谷町役場 | 114 石垣市健康福祉センター |
| 102 浦添市保健相談センター | 115 竹富町役場 |
| 103 糸満市役所 | 116 北中城村役場 |
| 104 八重瀬町保健センター | 117 中城村役場 |
| 105 南城市役所 | 118 豊見城市役所 |
| 106 与那原町役場 | |

別科助産専攻 (Advanced Midwifery Course)

医療機関

- 01 沖縄県立北部病院
- 02 沖縄県立中部病院
- 03 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
- 04 沖縄県立八重山病院
- 05 沖縄赤十字病院
- 06 医療法人 がじまるの会 糸数病院
- 07 医療法人 海秀会 うえむら病院
- 08 医療法人なしろ名城病院
- 09 社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院
- 10 公立久米島病院
- 11 医療法人 杏月会 空の森クリニック
- 12 社会医療法人友愛会 友愛医療センター
- 13 おおそこ助産院

保健・福祉施設等

- 14 久米島町役場
- 15 一般社団法人沖縄県助産師会 母子未来センター
- 16 子育て支援センターにじのひろば
- 17 うるま市子育て支援センター (あげなこども園分園)
- 18 沖縄市子育て支援センター(たんぼぼ保育園)
- 19 浦添子育て支援センター (ていんさく)
- 20 那覇市子育て支援センター (ていーら)
- 21 北中城村子育て世代包括支援センター
- 22 中城村子育て世代包括支援センター
- 23 読谷村子育て世代包括支援センター
- 24 沖縄市子育て世代包括支援センター結ば〜と

大学院 (Graduate School)

医療機関

- 01 医療法人 おもと会 大浜第一病院
- 02 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
- 03 社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院
- 04 社会医療法人仁愛会 浦添総合病院
- 05 社会医療法人友愛会 豊見城中央病院
- 06 社会医療法人友愛会 友愛医療センター
- 07 地方独立行政法人 那覇市立病院
- 08 琉球大学病院
- 09 地方独立法人福岡市立病院機構福岡こども病院
- 10 社会医療法人へいあん平安病院

保健・福祉関連施設

- 11 社会福祉法人 乙羽会トータルサポートの駅 グリーンハウス訪問看護
- 12 看護小規模多機能施設めぐみ小祿南
- 13 訪問看護ステーション青空
- 14 訪問看護ステーションみやこ

学長あいさつ



公立大学法人沖縄県立看護大学

学長 神里 みどり

沖縄県は日本の最南端に位置し、台湾と本州の間に点在する40の島々からなるアジア太平洋に開かれた島です。沖縄県立看護大学の使命は、小さい島々やへき地であっても、そこに住む人々が最善の健康を増進、維持、回復できるように自立した看護職者を育成することです。

本学は沖縄県で、看護学の学士号、修士号、博士号が取得できる唯一の看護系単科大学です。1999年に看護学部、2004年に大学院（博士前期課程、博士後期課程）、ならびに2008年に別科助産専攻を設立し、看護師、保健師、助産師の人材育成に取り組んでいます。特に、本学では「保健看護」の枠組みのもとに、全学生が看護師・保健師の国家試験受験資格を同時に取得できるカリキュラムが用意されています。予測不可能な社会情勢の中でも、柔軟に対応できるように、多様な場で活躍できる看護職者の育成を目指しています。

看護学部では、看護のジェネラリスト、大学院では高度なスペシャリストとしての看護実践者や教育者、管理職者、研究者を育成するための教育を行っています。特に大学院では県内で有数の高度実践看護師教育課程を設けており、小児看護、がん看護、老人看護、精神看護の4つの専門看護師の育成、ならびに島嶼保健看護に特化した全国初の日本看護系大学協議会認定のナース・プラクティショナーの育成に力を注いでいます。

本学は沖縄本島にあり、そのほかに宮古島、石垣島、久米島の3つの島々にサテライト教室を設けています。各島々で就労しながら大学院の授業を遠隔で受講することができます。これまで、本島外の島々にあるサテライト教室で学び、大学院を修了した看護職者の方々が、島嶼保健看護のリーダーとして活躍しています。

アジア太平洋に開かれた本学の特徴として、ハワイ大学や台北医学大学等と学生間の交流が盛んに行われています。グローバルな視点とローカルな視点が融合した「グローバル」な人材を育成するために、沖縄から世界へ発信できる、地域性豊かな沖縄文化を基盤にした、教育、研究、社会貢献を目指して努力を重ねています。

沖縄県立看護大学は、創立28年の大学で、2022年4月に公立大学法人になりました。地域特性を生かした魅力的な大学の一つとして、県民の期待に応えるべく、人々の健康と福祉に貢献できる、質の高い看護職者の人材育成を目指していきます。

沿革

1999年 (平成11年)	4月	沖縄県立看護大学開学
	6月	沖縄県立看護大学 後援会設立総会開催
	7月	開学記念式典・祝賀会・記念講演を開催
2000年 (平成12年)	11月	第1回キャンパスフェアを開始 (平成12年度に「看護大祭」に改称・以後毎年開催)
	8月	第1回オープンキャンパス開催 (以後毎年開催)
2001年 (平成13年)	7月	ハワイ大学との学術交流協定締結 第1回海外研修セミナー ハワイ2001 実施
2003年 (平成15年)	3月	第1回卒業式
2004年 (平成16年)	4月	沖縄県立看護大学大学院 保健看護学研究所 博士前期課程・博士後期課程開設
2006年 (平成18年)	3月	第1回博士前期課程学位授与式
2007年 (平成19年)	3月	第1回博士後期課程学位授与式 大学機関別認証評価 (1 回目)
2008年 (平成20年)	4月	沖縄県立看護大学 別科 助産専攻 開設
	9月	文部科学省助成 「島嶼環境を活かして学ぶ保健看護の教育実践」・ 「島嶼看護の高度実践指導者の育成」採択
	10月	開学10周年記念式典・祝賀会・記念講演を開催
2009年 (平成21年)	3月	第1回別科助産専攻修了式
	7月	沖縄県立看護大学同窓会統合記念総会
2011年 (平成23年)	9月	文部科学省助成 「看護系大学から発信するケアリング・アイランド 九州沖縄構想」連携校
	2月	大学院前期課程 専門看護師教育課程の認定 (精神看護、老年看護、がん看護、慢性疾患看護) 台北医学大学との学術交流協定締結
	10月	文部科学省助成 「専門的看護師・薬剤師等医療人材養成事業」採択
2012年 (平成24年)	9月	地域医療再生基金「島しょ・へき地の看護職者の 人材養成・人材確保事業」採択
	9月	文部科学省助成「多価値尊重社会の実現に寄与する 学生を養成する教育共同体の構築」連携校採択
2014年 (平成26年)	3月	大学院前期課程 専門看護師教育課程の認定(小児看護) 大学機関別認証評価 (2 回目)
	11月	地域医療介護総合確保基金「島しょ・へき地の地域 包括ケアシステム構築支援事業」採択
2015年 (平成27年)	2月	国立大学法人琉球大学、公立大学法人名城大学、 沖縄県警察本部との「安全・安心なまちづくりに 関する協定書」を締結
	3月	「沖縄県立看護大学あり方検討委員会」発足 大学院前期課程 高度実践看護師教育課程の認定 (プライマリケア)
2016年 (平成28年)	10月	「第1回世界のウチナーンチュ・ナースデイ」開催
2017年 (平成29年)	4月	那覇市と「災害時における避難所等施設利用に 関する協定書」を締結
2018年 (平成30年)	9月	開学20周年記念式典・記念講演を開催
2020年 (令和2年)	12月	琉球大学大学院保健学研究所と単位互換に関する 協定を締結
2021年 (令和3年)	3月	大学機関別認証評価 (3 回目)
2022年 (令和4年)	4月	公立大学法人沖縄県立看護大学 設立
	10月	「第2回世界のウチナーンチュ・ナースデイ」開催
2023 (令和5年)	11月	国立台北護理健康大学との学術交流協定締結
2024 (令和6年)	6月	多良間村と連携協力に関する協定を締結
	7月	単位互換協定 (琉球大学、名城大学、看護大学) 締結

教員一覧

(令和7年12月現在)

看護学部

教養科目

情報学

准教授 栗島 一博※

社会科学系科目及び外国語

准教授 山口 賢一※

外国語

准教授 山城 綾子

専門教養科目

人体構造・機能学系

学生部長兼教授 佐伯 宣久※

専門科目

基礎看護

図書館長兼教授 宮里 智子※

准教授 栗原 幸子※

助 教 山川 和歌子

助 手 有銘 恭子

老年保健看護

研究科長兼教授 田場 由紀※

准教授 山口 初代※

助 教 兼島 利奈

助 手 大城 風佳

小児保健看護

教 授 上原 和代※

准教授 鈴木 ミナ子※

助 教 屋宜 佳成

助 手 中村 優花

精神保健看護

特任教授 當山 富士子

准教授 大城 真理子※

准教授 眞浦 有希※

助 教 伊波 良剛

助 教 上原 勝子

母性保健看護・助産

教 授 井上 松代※

准教授 知念 久美子

助 教 下中 壽美

助 教 佐次田 早苗

地域保健看護・国際保健看護

教 授 知念 真樹※

教 授 藤井 まい

准教授 牧内 忍※

講 師 長濱 直樹

講 師 岡崎 美子

助 教 池本 温美

成人保健看護

学部長兼教授 赤嶺 伊都子※

教 授 謝花 小百合※

准教授 平良 由香利※

助 教 宮城 裕子

助 教 源河 朝治

助 教 宇地原 大海

島嶼保健看護・在宅保健看護

特任教授 前川 厚子

教 授 佐久川 政吉※

准教授 砂川 ゆかり※

講 師 永野 佳世

別科 助産専攻

教 授 西平 朋子※

講 師 大城 早苗

講 師 嘉陽田 友香

講 師 當間 紀子



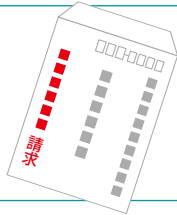
※は大学院兼務の教員

募集要項の種類と公表時期

看護学部	特別選抜学生募集要項	令和8年 9月下旬 以降
	一般選抜学生募集要項	令和8年10月下旬 以降
	外国人特別学生選抜学生募集要項	令和8年 4月下旬 以降
大学院	学生募集要項（博士前期・後期）	令和8年 6月中旬 以降
別科助産専攻	学生募集要項	令和8年 6月中旬 以降

※募集要項の冊子の配布は行っていません。 本学ホームページ（<https://www.okinawa-nurs.ac.jp/>）に掲載します。

大学案内の請求方法

テレメールによる請求	<p>テレメール（インターネットやスマホ・携帯電話）で請求する場合</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;">  http://telemail.jp/ </div> <div style="margin-left: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">資料請求番号</div> <div style="margin-left: 10px;">大学案内：568200</div> </div> <p>←このQRコードで直接アクセスできます。 ※対応するスマホ・携帯電話で読み取れます。</p> <p><上記の請求方法についての問い合わせ先>テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102 (9:30 ~ 18:00)</p>
郵送による請求	<ul style="list-style-type: none"> ● 封筒の表に請求する募集要項の種類を朱書する。 ● 返信用封筒（角型2号・33cm×24cm）を同封すること。なお、返信用封筒には、あて先（請求者の郵便番号、住所、氏名）を明記し、320円切手（速達希望者の場合は620円切手）を貼付すること。 <p>沖縄県立看護大学 住所：〒902-8513 沖縄県那覇市与儀1丁目24番1号</p> 

※資料は受付から2、3日で送付されます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては4日以上かかる場合もあります。なお、発送開始日までのご請求は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送いたします。



学章について

人間が人間を支えていく人材を世に送り出す看護大学としてのイメージをNURSING（看護）の英語頭文字のNの文字によって人体をデザイン化し、シンボライズしました。

沖縄県立看護大学の日常を発信中！



大学公式 Web サイト



大学公式インスタグラム



公立大学法人

沖縄県立看護大学

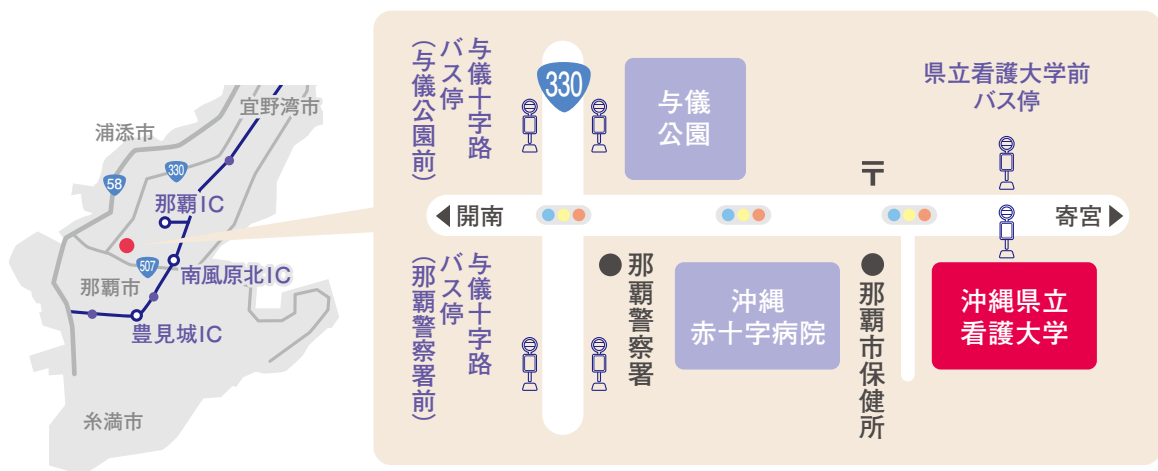
Okinawa Prefectural College of Nursing

〒902-8513 沖縄県那覇市与儀1丁目24番1号

TEL (098) 833-8800 FAX (098) 833-5133

<https://www.okinawa-nurs.ac.jp/>

ACCESS MAP



バス利用の場合

【沖縄県立看護大学前】 バス停下車、徒歩0分

那覇バス系統

【2】 識名開南線 【4】 新川おもろまち線 【14】 牧志開南循環線

沖縄バス系統

【35】 志多伯線 【40】 大里線 【235】 志多伯 - おもろまち線

【309】 大里～結の町線 【335】 志多伯パルコシティ線

【与儀十字路】 バス停下車、徒歩5分

那覇バス系統

【17】 石嶺開南線 【39】 南城線 【45】 与根線 【446】 那覇-糸満線

沖縄バス／琉球バス交通系統

【50】 百名線 【51】 百名線 【55】 牧港線 【89】 糸満線 【112】 国体道路線

東陽バス系統

【31】 泡瀬西線 【30】 泡瀬東線 【37】 那覇新開線